

平成 28 年度事業報告

世界の人々と共生する国際的に魅力ある地域づくり事業

A. 国際化の推進に関する事業

1) 国際理解講座

(1) 青少年国際理解講座

県内の子供たち等に様々な国の文化に触れる機会を提供することによって国際理解を深めるとともに地域の国際化推進に寄与することを目的とし、県内在住のJET青年や留学生等を講師に、参加体験型の国際交流プログラムを次のとおり実施した。

実施日	行事名	参加者数(名)
平成 28 年 7 月 27 日(水)	学ぼう!遊ぼう!世界体験旅行! (中国、韓国、スペイン、タイ、ベトナム の文化紹介/小学生対象)(於 長崎市)	24
平成 29 年 2 月 2 日(木)	ベトナム理解講座(東京都立葛飾総合高等学 校生への特別講座)(於 長崎市)	6

(2) 地域住民国際理解講座

県民が国際交流に興味を持ち、ホームステイの受け入れなどに積極的に参加することを目的とし、「外国人との接し方セミナー」を次のとおり県内3地区で実施し、計70名の参加者があった。

・講師 NPO多文化共生マネージャー全国協議会監事 志渡澤 祥宏 氏

また、他団体との連携により、次のとおり国際交流・国際協力に関する講座とイベントを実施した。

実施日	行事名	参加者数(名)
平成 28 年 7 月 14 日(木)	国際理解講座「一番近い外国 韓国を学ぼう～長崎県国際交流員との交流～」(於 佐々町)	11
平成 28 年 8 月 31 日(水)	国際理解講座「長崎県国際交流員による出身国(米国)紹介」(於 佐世保市)	62
平成 28 年 9 月 7 日(水)	「外国人との接し方セミナーin 対馬市」	20
平成 28 年 11 月 7 日(月)	「外国人との接し方セミナーin 松浦市」	20
平成 29 年 1 月 23 日(月)	「外国人との接し方セミナーin 諫早市」	30
平成 29 年 1 月 14 日(土) ～15 日(日)	カレンダー市 2017～あなたもできる国際協力～(於 長崎市)	294
平成 29 年 1 月 14 日(土) ～15 日(日)	フェアトレードマーケット～買い物でできる国際協力～(於 長崎市)	387

2) 語学講座

(1) 韓国語講座

韓国との交流促進及び文化理解を深めるため韓国語講座を実施し、18名が受講した。

期 間 平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月
場 所 長崎県勤労福祉会館（長崎市桜町）

クラス種別	回数	講師	受講料	受講者数（名）
初級クラス	全 40 回	孫 承言（ソン・スンオン）	36,000 円	12
中級 I クラス	全 40 回	金 英泰（キム・ヨンテ）	40,000 円	6

（2）C I R と話そう

平成 28 年 4 月から平成 29 年 3 月までの毎週水曜日 16:00 から 17:00 に、出島交流会館 1 階の交流フロアで、アメリカ・中国・韓国出身の長崎県国際交流員による（交代制）「C I R（国際交流員）と話そう！」を実施し、137 名（アメリカ 81 名、中国 7 名、韓国 49 名）の参加者があった。

3) 国際交流事業

（1）日中「孫文・梅屋庄吉」塾 2016（長崎県国際課委託事業）

趣 旨：日中両国の大学生等が、中国革命の父・孫文と長崎出身の実業家・梅屋庄吉との国境を越えた厚い友情や長崎県と中国との交流の歴史を学び、今後の日中交流のあり方等について意見交換を行うことを通じて相互理解を深め、今後の長崎県と中国との交流の懸け橋となる人材を育成するとともに、日中交流のさらなる発展につなげる。

日 程：2016 年（平成 28 年）8 月 8 日（月）～8 月 12 日（金）〔4 泊 5 日〕

場 所：長崎県長崎市、諫早市及び南島原市

参 加 者：29 名（長崎県内の大学生 14 名、中国国内の大学生 15 名）

▽長崎県側参加者の内訳

長崎大学 4 名、長崎県立大学 4 名、長崎国際大学 4 名、長崎外国語大学 2 名

▽中国側参加者の内訳

集美大学（福建省）4 名、上海理工大学（上海市）6 名、黄冈師範学院（湖北省）1 名、中南民族大学（湖北省）4 名

使用言語：日本語

内 容：○孫文と梅屋庄吉の友情に関する講演会

講師 日比谷松本楼代表取締役副社長

小坂 文乃(こさか あやの)氏

※小坂文乃氏は梅屋庄吉の曾孫

○グループ討議・発表・全体討議

○長崎と中国との歴史文化視察

○民泊体験・農林漁業体験

《日中韓トライアングル交流会 2016》

○日中韓若者交流長崎フォーラム（午前の部）記念講演

講師 公益財団法人日本国際交流センター執行理事

毛受 敏浩(めんじゅ としひろ)氏

○日中韓若者交流長崎フォーラム（午後の部）グループ討議 ほか

(2) 日韓未来塾 2016 (長崎県国際課委託事業)

趣 旨：日韓両国の若者が、お互いの国についての理解を深めるとともに、日韓交流の方策について討議し、企画・立案することを通じて、今後の長崎県との交流を担う青少年を育成し、今後の交流の促進につなげる。

日 程：2016年(平成28年)8月7日(日)～8月12日(金)〔5泊6日〕

場 所：韓国釜山広域市、長崎県対馬市及び長崎市

参 加 者：30名(長崎県内の大学生等15名、韓国国内の大学生15名)

▽長崎県側参加者の内訳

長崎大学1名、長崎県立大学2名、活水女子大学1名、長崎国際大学2名、長崎純心大学3名、長崎外国語大学2名、長崎ウエスレヤン大学2名、対馬市民(対馬市役所)2名

▽韓国側参加者の内訳

慶星大学(釜山広域市)1名、東亜大学(釜山広域市)1名、東西大学(釜山広域市)1名、釜慶大学(釜山広域市)4名、釜山大学(釜山広域市)1名、釜山外国語大学(釜山広域市)3名、仁荷大学(仁川広域市)2名、仁徳大学(ソウル特別市)2名

使用言語：日本語

内 容：○対馬に関する特別講義

講師 写真家、元長崎県対馬支庁長

仁位 孝雄(にい たかお)氏

○釜山に関する特別講義

講師 韓国釜慶大学人文社会科学部史学科教授

朴花珍(パク・ファジン)氏

○グループ討議・発表・全体討議

○日韓文化体験

○日韓交流ゆかりの地視察

《日中韓トライアングル交流会2016》

○日中韓若者交流長崎フォーラム(午前の部)記念講演

講師 公益財団法人日本国際交流センター執行理事

毛受 敏浩(めんじゅ としひろ)氏

○日中韓若者交流長崎フォーラム(午後の部)グループ討議 ほか

(3) 日中韓トライアングル交流会 2016 (長崎県国際課委託事業)

趣 旨：長崎県・中国・韓国の青少年が、長崎県に一堂に会し、日中韓の交流に関する講義の聴講やグループ討議、県内視察等を通じて、さらなる相互理解を深めるとともに今後の交流拡大を図る。

事 業 名：日中韓トライアングル交流会 2016

日 程：2016年(平成28年)8月11日(木)

場 所：長崎県長崎市

参 加 者：59名(長崎県内の大学生27名、対馬市民2名、中国国内の大学生15名、韓国国内の大学生15名)

▽長崎県側参加者の内訳

長崎大学5名、長崎県立大学6名、活水女子大学1名、長崎国際大学6名、長崎純心大学3名、長崎外国語大学4名、長崎ウエスレヤン大学2名、対馬市民（対馬市役所）2名

▽中国側参加者の内訳

集美大学（福建省）4名、上海理工大学（上海市）6名、黄岡師範学院（湖北省）1名、中南民族大学（湖北省）4名

▽韓国側参加者の内訳

慶星大学（釜山広域市）1名、東亜大学（釜山広域市）1名、東西大学（釜山広域市）1名、釜慶大学（釜山広域市）4名、釜山大学（釜山広域市）1名、釜山外国語大学（釜山広域市）3名、仁荷大学（仁川広域市）2名、仁徳大学（ソウル特別市）2名

使用言語：日本語

内 容：日中「孫文・梅屋庄吉」塾2016と日韓未来塾2016開催に合わせて、両塾の参加者により次のとおり実施した。

○日中韓若者交流長崎フォーラム（午前の部）記念講演

講師 公益財団法人日本国際交流センター執行理事

毛受 敏浩（めんじゅ としひろ）氏

○日中韓若者交流長崎フォーラム（午後の部）日中韓グループ討議・発表・全体討議

○出島和蘭商館跡視察ほか

（4）諸外国との交流

財団法人釜山広域市国際交流財団との友好交流協定に基づく交流

①2016 グローバルギャザリング釜山（釜山国際交流財団主催）への長崎県公演団の派遣

年 月 日：平成28年5月21日（土）〔5月20日（金）～5月22日（日）〈渡航期間〉〕

場 所：釜山広域市「釜山市民公園」

内 容：外国人との文化体験・交流イベント

派 遣：「のんのこ彩々会（諫早市）」と長崎県国際交流協会事務局長及び書記

②釜山ー日本姉妹（友好）都市大学生インターンシップ交流事業（釜山国際交流財団主催）インターンシップ生2名の受け入れ

実施期間：平成28年7月10日（日）～7月16日（土）

実施場所：長崎県長崎市

事業参加：韓国釜慶大学大学生2名

実施内容：各研修員受け入れ機関（NBC長崎放送、長崎県国際交流協会）におけるインターンシップ

使用言語：日本語

③2016「第2回釜山国際創業アイデアフェスティバル」（釜山国際交流財団主催）への長崎県大学生の派遣

実施期間：平成28年9月9日（金）～9月10日（土）〔9月8日（木）～9月11日（日）〈渡航期間〉〕

実施場所：韓国釜山広域市

事業参加：長崎大学経済学部生2名

実施内容：創業を夢見る全国の青年に「1泊（無泊）2日 ハッカーソン（ハッカーとマ

ラソンの合成語)」形態の創業オリンピック大会を通じて実践創業を経験する場を提供し、「創業都市、釜山」について全国の青年に認識する場を提供する。

使用言語：韓国語（現地留学生の通訳者が配置される）

④2016 釜山海マラソン大会（釜山広域市・釜山日報社主催、釜山国際交流財団協力）への参加者の派遣

実施期間：平成 28 年 10 月 2 日（日）〔10 月 1 日（土）～10 月 3 日（月）〈渡航期間〉〕

実施場所：韓国釜山広域市海雲台区ほか

事業参加：長崎県のマラソン選手 2 名（元十八銀行女子陸上部選手／元日本代表選手）
藤田真弓選手、扇まどか選手

実施内容：全世界のマラソンランナーが参加するグローバルスポーツフェスティバル

使用言語：韓国語（釜山国際交流財団の通訳者が配置される）

派遣結果：釜山国際交流財団から日本の姉妹友好都市の選手の事業参加要請があり長崎県のマラソン選手上記 2 名を派遣し、女子ハーフマラソンの部において、藤田真弓選手が優勝（1 位）、扇まどか選手が準優勝（2 位）という素晴らしい成績を収めた。

（5）長崎県海外技術研修員（1 名）の専門研修受入

研修期間：平成 28 年 9 月 14 日（水）～平成 29 年 2 月 28 日（火）

国 籍：ベトナム社会主義共和国

研修内容○長崎県内の視察研修及び国際理解講座等

○長崎県国際課からの依頼業務

○長崎県国際交流協会での座学研修

○長崎県国際交流協会の主催業務への参画

○ベトナム関係ネットワークの構築ほか

B. 情報の収集及び提供事業

4) 日本語及び外国語広報誌の発行

（1）日本語「なびあ」の発行

県内の様々な国際交流・国際協力の活動やイベント情報等を収集し、広報誌を発行して、県民の国際交流、国際協力活動への理解とイベントへの参加促進を図った（4 回発行）。

・発行部数 2,600 部

・送付先数 265 か所（県内市町、公民館、図書館、県内外国際交流団体、賛助会員など）

（2）外国語「NAPIA」の発行

県内在住外国人や短期滞在外国人を対象とした広報誌を発行し、本県の社会文化の紹介や生活情報、各地イベント情報などを提供して、地域理解の促進に努めた（英語版・中国語版、4 回発行）。

・発行部数 英語版 1,400 部、中国語版 1,400 部

・送付先数 66 か所（県内市町、公民館、図書館、大学等、国際交流団体、国際交流協会、福岡入国管理局長崎出張所）

5) ホームページによる情報提供

長崎県国際交流協会の外国人による日本語弁論大会、国際交流県民参加促進事業、東アジア相

互交流促進事業、CIRと話そうなどの各種国際事業をはじめ国際交流、国際協力に関する様々な情報を収集して、より充実した内容で多言語化（日本語、英語、中国語、韓国語）し、情報提供を行った。また、県内の国際交流・国際協力団体や団体等が主催するイベントや講座等に関する情報を掲載した。平成28年度は、合計で29,516件のアクセスがあった。

アクセス件数（月別） (単位：件)

平成28年4月	2,444	平成28年10月	2,758
〃 5月	1,869	〃 11月	2,670
〃 6月	2,313	〃 12月	3,264
〃 7月	1,966	平成29年1月	3,441
〃 8月	1,584	〃 2月	2,690
〃 9月	1,738	〃 3月	2,779

6) 交流フロアの運営・相談業務

国際交流、国際協力や海外留学などに関する様々な情報を収集し、Eメールによる情報提供・相談も含め、利用者への情報提供・相談業務を行った。また、パンフレット・図書コーナーにより、県民による交流フロアの利用拡大を図った。なお、貸し出し用のパソコンの設置については利用者が少ないため平成28年7月で廃止した。

平成28年度交流フロア来館者数 2,495名

7) ディレクトリーの発行

「長崎県国際交流・協力団体ディレクトリー2013」の掲載団体及び新規団体を対象に、平成27年度に実施したアンケート結果（組織概要や活動内容）により得られた81の国際交流・協力団体の最新情報を「長崎県国際交流・協力団体ディレクトリー2016」としてデータベースにまとめた。また、ホームページへの掲載について希望があった団体の情報については、協会のホームページにも掲載した。

C. 活動への協力及び支援事業

8) ボランティア登録・育成事業

(1) ホームステイ及びホームビジットの受入・交流事業

・平成28年度新規登録件数 3家庭

・登録家庭総数 24家庭 (単位：家族)

市町別	長崎市	諫早市	大村市	雲仙市	時津町
登録家庭数	14	2	4	2	2

・平成28年度斡旋件数 6件（受入家庭 6家庭）

ホームステイ／ビジットした外国人 ドイツ人4名、中国人2名

(2) 通訳・翻訳ボランティアの登録・派遣事業

・平成28年度新規登録者数 3名

・登録者総数 34名 (単位：名)

言語別	英語	韓国語	スペイン語	イタリア語	フランス語
登録数	31	2	1	1	2

(多言語重複登録あり:延べ登録者総数 37名)

- ・外国人から、外国語による観光ガイドの依頼があり、当協会の通訳ボランティアを派遣した。
 - ・平成28年度幹旋件数27件(通訳・ガイド・翻訳従事者数 延べ32名 すべて英語)
- ・長崎港クルーズ客船受入委員会から、松が枝国際ターミナルのインフォメーションデスクに従事するボランティア募集について周知依頼があり、周知した結果、当協会登録の通訳ボランティアが活動を行った。
 - ・平成28年度通訳ガイド従事者数 延べ31名

(3) 通訳ボランティアステップアップセミナーの開催

公益財団法人長崎県国際交流協会、長崎市、佐世保市、公益財団法人長崎平和推進協会に登録している通訳ボランティアの観光ガイドの技術力や語学力を磨くためのステップアップセミナーを開催した。

開催日 平成29年2月25日(土)
場所 出島交流会館2F研修室(長崎市出島町2番11号)
講師 通訳案内士(英語)梅野 真澄 氏
参加者数 第1部52名
第2部49名(内訳:英語39名 中国語4名 韓国語6名)

(4) 業務支援ボランティアの登録

業務支援ボランティアとして、主に交流フロアにおいて来館者への対応、情報収集及び提供、事業サポートなどにご協力いただいた。

- ・業務支援ボランティア 11名(日本、中国、インド、インドネシア、タイ、ベトナム)

9) ながさき国際協力・交流フェスティバル

地域の国際交流の担い手となる民間国際交流、国際協力団体のネットワーク化を進めるとともに、国際交流・国際協力活動のすそ野を広げるため、各団体が連携して「第18回ながさき国際協力・交流フェスティバル」を開催した。

開催日時 平成28年10月30日(日)10:00~15:00
場所 出島交流会館(長崎市出島町2番11号)
参加団体 33団体(34ブース)
来場者数 約2,100名
内容 国際協力・交流団体の活動展示、民族手工芸品及びフェアトレード製品の販売、世界の料理の販売、フリーマーケット、日本文化・世界の楽器・外国語の体験、スタンプラリーほか

10) 草の根国際交流支援事業

(1) 国際交流県民参加促進支援事業

① 草の根国際交流支援事業(助成事業)

地域で活動する民間国際交流団体を支援するために、次のとおり4団体に助成金合計380,772円を交付した。

団体名	内容	助成金額(円)
対馬日韓交流写真協会	第19回対馬・釜山日韓交流写真展 in 対馬	100,000
長崎上海クラブ	上海長崎青少年親善卓球交流大会上海大会	100,000

アジア姿勢保持プロジェクト	寝たきりゼロのためのタイ・日姿勢保持セミナー	80,772
長崎県美術協会書部	第25回長崎県美術協会書部代表作家展・第9回日韓親善交流書展	100,000

- ② 地域連携促進事業（国際交流スタート支援）
 ③ 海外国際交流団体との交流事業（中国・韓国との交流支援）

上記3事業について、平成28年4月から6月まで、次のとおり事業関係書類（PR用チラシ、各事業要綱）を送付するとともに事業の趣旨及び内容を説明した。

<事業関係書類送付先>

○県内21市町、県内大学、県内国際交流・国際協力団体ほか

<事業の趣旨及び内容の説明先>

- 公益財団法人長崎県体育協会競技団体理事長会（於 長崎市）
- NPO・ボランティア活動促進のための懇話会（於 長崎市、佐世保市）
- 市町生涯スポーツ担当者会議（於 長崎市）
- NPO法人長崎県レクリエーション協会総会（於 長崎市）
- 長崎県文化団体協議会総会（於 長崎市）
- 長崎県町村会（於 長崎市）

(2) 東アジア相互交流促進事業

平成28年5月から6月まで、次のとおり事業関係書類（PR用チラシ、事業要綱）を送付するとともに、長崎県国際交流協会のホームページにおいて広報するなどPRを実施した。

<事業関係書類送付先>

○県内21市町、県内大学、県内国際交流・国際協力団体ほか

(3) 「2016 グローバルギャザリング釜山」交流事業助成金

団体名	内容	助成金額（円）
のんのこ彩々会	「2016 グローバルギャザリング釜山」への参加交流事業	208,360

11) 海外移住関連事業

- (1) 移住者留守家族、海外県人会にかかる連絡調整、相談業務を行うとともに、移住者留守家族、海外県人会に対し、「海外日系人協会だより」や県及び県内市町の広報誌、長崎県国際交流協会広報誌「なぴあ」を送付し、情報を提供した。

- (2) 南米の県人会業務を支援するため補助金を交付した。（計 990,000 円）

ブラジル	720,000 円	ボリビア	90,000 円
パラグアイ	90,000 円	アルゼンチン	90,000 円

D. 地域在住の外国人支援事業

12) 外国人支援事業

(1) 私費留学生への奨学金の支給

県内の大学に在籍する留学生 8 名に対して、経済的支援を行うために月額 15,000 円（年額 180,000 円）の奨学金を交付した。（計 1,440,000 円）

（単位：名）

大学名	交付人数	国別内訳
長崎大学	1	中国 1
長崎総合科学大学	1	ベトナム 1
活水女子大学	1	中国 1
長崎国際大学	2	中国 2
長崎外国語大学	1	中国 1
長崎ウエスレヤン大学	1	ネパール 1
長崎短期大学	1	ベトナム 1

(2) 私費留学生国民健康保険料の補助交付

県内の大学に在籍する私費留学生 100 名に対して、国民健康保険料の一部補助として在学期間中 1 回に限りの補助として 6,500 円の補助を行った。（計 650,000 円）

（単位：名）

大学名	交付人数	国別・地域別内訳
長崎大学	18	中国 10、台湾 1、バングラデシュ 1、韓国 2、ベトナム 4
長崎県立大学	1	中国 1
長崎総合科学大学	8	中国 5、韓国 1、マレーシア 1、ベトナム 1
活水女子大学	7	中国 2、韓国 4、タイ 1
長崎国際大学	22	中国 19、台湾 1、韓国 2
長崎外国語大学	7	中国 7 名
長崎ウエスレヤン大学	29	中国 6、台湾 1、韓国 1、ネパール 4、フィリピン 1、ベトナム 16
長崎短期大学	8	中国 1、韓国 4、ミャンマー 2、ベトナム 1

(3) 留学生住宅連帯保証制度の実施

民間のアパート等への入居契約に必要な連帯保証人の確保に悩む県内の留学生で、留学生向け住宅保険に加入した留学生について、在籍大学等との協力体制をもとに平成 13 年に連帯保証人制度を設置した。平成 28 年度は 3 大学（長崎県立大学ほか）36 名の留学生の連帯保証を行った。

(4) 生活ガイドブック・災害チラシ・医療ガイドの無料配布

外国人にとって長崎県での生活の一助となるよう、生活に役立つ情報などを多言語（日本語・英語・中国語・韓国語）でまとめた冊子「ながさき生活ガイドブック」と、災害時に役立つ情報をまとめた災害チラシ「知っておこう！災害が起こるその前に！！」を県内の在住外国人に無料配布した。また、平成 28 年度は、医療ガイド「病院に行く時につかう本」を引き続き多言語（日本語・中国語・韓国語・英語）で、より実用的な内容に改訂し、「ながさき生活ガイドブック」、「知っておこう！災害が起こるその前に！！」と同じく、県内の在住外国人

に無料配布した。

13) 日本文化体験教室

県内に在住する留学生や外国人を対象に、伝統的な日本文化に実際に触れる機会や交流の場を提供して、日本に対する理解を深めてもらった。

事業名 「作ろう！～日本のお正月～」折り紙教室

場 所 出島交流会館 1 F 交流フロア（長崎市出島町 2 番 11 号）

講 師 日本折紙協会認定講師 宮本 眞理子 氏

開 催 日 平成 28 年 12 月 10 日(土)

参加者 25 名(ブラジル 1 名、中国 6 名、台湾 3 名、インド 1 名、韓国 1 名、タイ 1 名、ベトナム 12 名)

14) 外国人による日本語弁論大会(実行委員会方式)

県内在住外国人の日本語学習の成果発表の場として、日本語弁論大会を開催し、意見発表等を通して、県民と在住外国人との相互理解を深めた。

開 催 日 平成 28 年 6 月 18 日(土)

場 所 国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館交流ラウンジ(長崎市平野町 7 番 8 号)

出場者数 11 名(中国 10 名、フランス 1 名)

表 彰 最優秀賞 5 万円、2 位 3 万円、3 位 2 万円、未来賞 1 万円
その他副賞

参加者数 132 名

実行委員会 外国人による日本語弁論大会実行委員会

(公財)長崎平和推進協会、(公財)長崎県国際交流協会

E. 会員に関する事項

賛助会員	平成27年度	平成28年度	増減
法人	8	8	0
移住家族	7	5	▲2
個人	40	35	▲5

F. 会議に関する事項

区分	開催年月日	議事事項	結果
臨時理事会	平成 28 年4月 20 日 (書 面 決 議)	・臨時評議員会の開催について ・理事、評議員及び監事候補者の選任(案)について	原案通り承認
臨時評議員会	平成 28 年4月 20 日 (書 面 決 議)	・理事、評議員及び監事の選任について	原案通り承認
第 9 回 理 事 会	平成 28 年5月 30 日	・平成 27 年度事業報告 ・平成 27 年度決算報告 ・平成 28 年度事業計画(案) ・平成 28 年度補正収支予算(案) ・公益変更認可申請について ・役員及び評議員の選任(案)について ・第5回定時評議員会招集(案)について	原案通り承認
第5回評議員会	平成 28 年6月 20 日	・平成 27 年度事業報告 ・平成 27 年度決算報告 ・役員及び評議員の選任について	原案通り承認
臨時理事会	平成 28 年6月 20 日 (書 面 決 議)	・代表理事の選定について ・常務理事の選定について	原案通り承認
第 10 回 理 事 会	平成 29 年3月 23 日	・平成 29 年度事業計画(案) ・平成 29 年度収支予算(案) ・国際交流フェスティバル事業準備資金、日韓友好交流促進事業基金積立資産及び財政調整積立資産の取崩について	原案通り承認